

## 【テーマ】宮沢和史の「この島の未来を語ろう」 ～黒木（くるち）と民謡（うた）と三線と



### 【講演者】

みやざわ

かずふみ

# 宮沢 和史

- ・アーティスト
- ・くるちの杜100年プロジェクトin読谷名誉会長

(プロフィール)

1966年、山梨県甲府市生まれ。“THE BOOM”のヴォーカリストとして1989年にデビュー。沖縄民謡との出会いをきっかけに沖縄との縁を深める。92年に発表した「島唄」は、日本国内はもとより、世界中で愛される歌となった。バンド活動の一方で、ソロでの歌手活動、他のアーティストへの楽曲提供、執筆活動、俳優業など、活動は多岐にわたり、近年は沖縄民謡の収録・記録活動や、三線の材料となる黒木を育む「くるちの杜100年プロジェクト」を平田大一氏らと展開するなど、＜第二の故郷＞沖縄にて精力的に活動を展開している。

現在、沖縄県立芸術大学の非常勤講師を務める。

### 【講演概要】

ヒット曲「島唄」で世界に沖縄を紹介した宮沢和史さんが最近特にこだわりを持って取り組んでいる三線の棹材である黒木（くるち）を植樹する取り組み「くるちの杜100年プロジェクト」と沖縄・宮古・八重山を自ら渡り歩き収集した民謡の音源収集記録活動「唄方プロジェクト」。

情熱に溢れた取り組みの動機や経緯、そしてそこから見えてきた沖縄の未来を語って戴きます。

第一部) 宮沢和史氏「基調講話」(50分)

第二部) トークセッション (45分)

「くるち×琉大未来提言～地域活動と連携する大学の未来」

日時

平成29年6月29日(木)

14:00～16:00

会場

琉球大学法文学部  
新棟2階215教室



お問い合わせ ※要事前申込

琉球大学総合企画戦略部 地域連携推進課 産学連携推進係

TEL: 098-895-8031

FAX: 098-895-8185

〈モノレール〉



首里駅琉大快速線

94 番線 ))) 琉大南口/北口方面

那覇バス モノレール首里駅から琉大北口まで(平日のみ運行)

経路 首里駅前⇒汀良三丁目⇒城東小学校前⇒石覆二丁目⇒  
 標原⇒キリスト教短大入口⇒琉大附属病院前⇒  
 琉大附属小学校⇒琉大法学部前(琉大北口行きのみ)⇒  
 琉大北口(終点)

空港から琉球大学

〈高速バス〉

※1時間に1本程度/所要時間:45分

111 番線

琉球バス・沖縄バス・那覇バス・東陽バスの4社が交互運行

113 123 番線

琉球バス

経路 空港⇒沖縄自動車道⇒琉大入口下車  
 (琉大入口にて下車、琉大北口まで徒歩約4分)

那覇バスターミナルから琉球大学

〈路線バス〉

※各20~40分に1本程度/所要時間:40~50分

97 番線 ))) 琉大東口/北口方面

那覇バス

経路 バスターミナル⇒国際通り(牧志)⇒備保(首里)⇒  
 琉大附属病院⇒琉大東口⇒琉大北口(終点)

98 番線 ))) 琉大北口方面

琉球バス

経路 バスターミナル⇒国際通り(牧志)⇒バイパス⇒  
 真栄原⇒沖縄大前⇒琉大北口(終点)



琉球大学 千原キャンパス



第93回琉大21世紀フォーラム 参加申込書

	企業・団体名	氏名
1		
2		
3		
4		
5		

当日受付にて混雑を避けるため、事前申込みにご協力ください。

ご参加予定の企業・団体名、参加者氏名をご記載の上、**6月23日(金)**までに下記まで、FAXもしくはメールにてお申込みください。

【個人情報について】

本フォーラム申込み等で取得した個人情報については、本学の個人情報管理規則に基づき適切に管理し、本フォーラムの参加者への案内・運営以外の目的には使用いたしません。

お問い合わせ: 琉球大学 総合企画戦略部 地域連携推進課 産学連携推進係

TEL:098-895-8031 FAX:098-895-8185

Email: sangaku@to.jim.u-ryukyu.ac.jp